公共交通利用促進事業

- **持続可能な公共交通ネットワークを構築するため、市民や事業者とともに、公共交通の利便性向上や利用促進等に取り組んでいます。**



学生の移動支援と公共交通の利用促進を図ることはもとより、若年層に公共交通の便利さを知ってもらい、持続可能な公共交通ネットワークの構築にもつなげるため、宮城交通と仙台市交通局の路線バスが乗り放題となる通学定期券「せんだいバスＦＲＥＥ＋」を導入しています。
通学に加えてアルバイトや買い物などでも利用でき、乗車・降車停留所のどちらかが仙台市内であれば、市外から市内、市内から市外の移動も乗り放題となる制度となっています。



公共交通の利用方法や利便性への理解を深めるPRイベントとして、本市や国、鉄道事業者、バス事業者、NPO法人など、多様な主体による展示・体験ブースを楽しめる「交通フェスタ」を平成24年より毎年開催し、こども連れを中心とした多くの市民にご参加いただいています。また、バスをもっと身近に感じてもらい、バスへの関心を高めるため、市内の小学生を対象に、夢にあふれたバスの絵を自由な発想で描いてもらう「バスの絵コンテスト」を開催しています。

企業の皆様へのメッセージ

鉄道やバスなどの公共交通は、通勤・通学・通院などの日常生活に必要不可欠な移動手段であるとともに、経済や観光、福祉などの多様な都市活動を支える重要なインフラです。人口減少や高齢化が進む中、持続可能なサービスの確保に向けた、公共交通の利便性向上や利用促進の取り組みへの後押しをお願いいたします。

担当： 都市整備局 公共交通推進課　TEL022-214-8353